

Mizuho Daily Market Report

2025/12/30

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.07	156.06	▲0.51	▲0.99
EUR	1.1778	1.1773	+0.0001	+0.0011
AUD	0.6714	0.6694	▲0.0022	+0.0037
SGD	1.2852	1.2857	+0.0015	▲0.0031
CNY	7.0093	7.0060	+0.0006	▲0.0310
MYR	4.0590	4.0602	+0.0117	▲0.0180
THB	31.37	31.45	+0.38	+0.27
IDR	16788	16788	+26	+12
PHP	58.82	58.82	+0.06	+0.11
INR	89.97	89.98	+0.13	+0.33
VND	26290	26285	+0	▲49

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.110%	▲1.8 bp	▲5.3 bp
日本(10年)	2.053%	+1.2 bp	▲3.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.829%	▲3.3 bp	▲6.8 bp
オーストラリア(5年)	4.295%	+1.1 bp	▲3.8 bp
シンガポール(5年)	1.893%	▲1.7 bp	▲0.6 bp
中国(5年)	1.609%	+2.1 bp	+1.1 bp
マレーシア(5年)	3.251%	▲0.1 bp	▲1.8 bp
タイ(5年)	1.255%	▲0.9 bp	▲1.9 bp
インドネシア(5年)	5.606%	▲1.7 bp	▲4.4 bp
フィリピン(5年)	5.809%	+5.2 bp	+7.2 bp
インド(5年)	6.342%	+1.1 bp	▲9.5 bp
ベトナム(5年)	3.246%	+0.7 bp	+1.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	48,461.93	▲0.5%	+0.2%
N225(日本)	50,526.92	▲0.4%	+0.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,751.71	+0.1%	+0.1%
ASX(オーストラリア)	5,317.66	+0.0%	+0.0%
FTSE100(英国)	4,633.64	▲0.1%	+0.5%
SSEC(中国)	3,965.28	+0.0%	+1.2%
SENSEX(インド)	84,695.54	▲0.4%	▲1.0%
JKSE(インドネシア)	8,644.26	+1.2%	▲0.0%
KLSE(マレーシア)	1,680.99	+0.2%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,052.92	▲0.2%	+0.2%
SETI(タイ)	1,254.03	▲0.4%	▲1.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,754.84	+1.4%	+0.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	301.07	+0.2%	+0.8%
金	4,332.35	▲4.4%	▲2.5%
原油(WTI)	58.08	+2.4%	+1.1%
銅	12,253.35	+0.6%	+2.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	158.30
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2770	—	1.3130
USD/CNY	6.9760	—	7.1440
USD/MYR	4.0350	—	4.0680
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16400	—	16850
USD/PHP	56.10	—	59.60
USD/INR	89.10	—	91.40
USD/VND	26,100	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台半ばでオープン。序盤はフローもあってか156円ちょうど付近まで下落する場面もあったが、その後は156円台半ばまで反発。もっとも年末に向けて動意に欠ける展開となり156円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨はまちまち。タイバーツは金取引に起因した上昇が一服した。

欧州時間のドル円はこの日発表された12月の日銀金融政策決定会合の主な意見において、効率的なコメントが見られたことから来年の利上げ観測が高まる格好に、上値重く推移。一方でクリスマス休暇明けとなる中、全体に薄商いとなる展開に値幅も限定的で、結局156円台前半でNYに渡った。NY時間は注目の米経済指標発表が少ない中、米金利の低下や、米株の軟調な展開を背景に155円台後半まで下落。その後は下げ渋り、156円台に戻す。午後は156円台前半付近を挟んだ狭いレンジ推移が続きクロスした。

【金利】

昨日の米債利回りは低下。年末で薄商いの状況。特段目立った材料もない中で、市場はFRBが1月会合で利下げに踏み切るか否かに注目している。米10年債利回りは前日比▲1.8bpの4.110%で引けた。

【予想】

本日のドル円はレンジ推移を予想。2025年最終週であり本日も積極的な取引は手控えられるだろう。一方で駆け込み的な実需のフローなども予想されることから、方向感はいまいち。本日は米国時間に発表されるFOMC議事録には注目したい。取引開散しており大きく動く可能性がある点には注意。

【本日の予定】

(日本) 東証大納会
(アジア) 11月 外 国際収支
(アジア) 11月 韓国 鉱工業生産 / 景気先行指数変化
(アジア) 休場 フィリピン
(欧州) 10月 西 経常収支
(欧州) 11月 西 小売売上高
(欧州) 12月 西 CPI(速)
(米国) 10月 FHFA住宅価格指数
(米国) 12月 MNF(速) PMI
(米国) 12月 タラス連銀サービス活動
(米国) FOMC議事要旨

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償で提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。